

## 2-2 ロードコース4輪

クラス (走行区分)	概要	
4F	フォーミュラカークラス	レースを目的として製作されたフォーミュラ車両。
4T	ツーリングカークラス	市販車をベースに、レース用に改造されたレース専用車両
4CC	登録車クラス	陸運局の車両検査に合格し、一般道が走行できるナンバープレート付の登録車両。

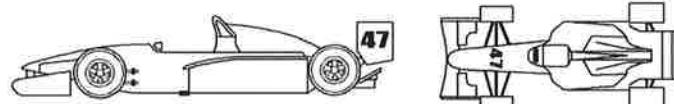
### 1) 4F 【フォーミュラカークラス】

レースを目的として製作されたオープンホイールの車両(F3、F4、S-FJなど各種フォーミュラカー)が走行できます。  
※スーパーセブンのレース仕様車、VITAは、4Tクラスでの走行となります。  
※GC21、プロトタイプカーなど4Tに比べ速度が著しく速いとモビリティリゾートもてぎが判断した場合、4Fでの走行となります。

#### 車両装備

##### ○必須装備

- ①ゼッケンは、リアウイングもしくはコクピットの左右各1箇所とフロントカウル上面1箇所の計3箇所に貼り付けてください。  
※視認性が低い、または数字に見えないものはゼッケンと認められません。  
※ゼッケンは各自で購入・作成したものをご使用ください。  
※ゼッケンの番号・書体などは自由ですが、貼り付けたゼッケン番号は全て統一してください。
- ②その他の装備・規格類について  
原則としてJAFの定める国内競技規則に準じます。JAF国内競技規則をご参照ください。  
旧式の車両は現代の安全性に相当する車両装備で走行ください。



### 2) 4T 【ツーリングカークラス】

市販車をベースに、レース用に改造されたレース専用車両(ナンバープレートなし)のみが走行することができます(GT・N1・各種ワンメイク車両など)。  
※スーパーセブンのレース仕様車やVITAの走行クラスは、4Tクラスでの走行です。  
※1BOX・ミニバン・RV・SUVタイプの車両や軽自動車は走行いただけません。  
※一般的にサーキット走行に向いていない車両での走行を予定されているお客様は、事前にTRMC-S事務局までお問い合わせください。

#### 車両装備

##### ○必須装備

- ①シートベルト・シート
  - (1) 4点式以上のシートベルト(※安全のため5点式以上のシートベルトを推奨)
  - (2) サーキット走行に適したシート(パケットシート)
- ②ロールケージ  
4点式以上のロールケージ(オープンボディの車両は6点式以上必須)

#### ③牽引フック

競技用の牽引フックを前後2箇所に取り付けてください※純正牽引フックは不可とします。

#### ④消火器

車載用の消火器をご準備ください。

#### ⑤ゼッケン

車両の左右側面とポンネットおよび後方から確認できるリア部分の4箇所に貼り付けてください。

※視認性が低い、または数字に見えないものはゼッケンと認められません。

※ゼッケンは各自で購入・作成したものをご使用ください。

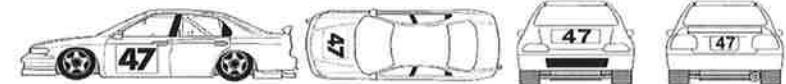
※ゼッケンの番号・書体などは自由ですが、貼り付けたゼッケン番号は全て統一してください。

#### ⑥その他

スーパーセブンのレース仕様車やVITAは、レース仕様の車両装備を備えていること

#### ○推奨装備

- ①キルスイッチ
- ②ポンネットピン
- ③ウインドウネット(運転席側の窓ガラスを開けて走る場合は必須となります。)



#### 外さなければならない車両装備

##### ①前後のナンバープレート

※86 / BR-Zなどのナンバー付レース車両は4CCクラスでの走行となります。

##### ②自動車検査ステッカー・定期点検ステッカー

### 3) 4CC 【登録車クラス】

車検(自動車検査登録制度)の保安基準に適合し、自動車検査証、検査標章が公布されているナンバープレート付きの車両のみが走行できます。

※1BOX・ミニバン・RV・SUVタイプの車両や軽自動車は走行できません。

※走行日に車検有効期限が切れている場合は走行できません

※走行中は運転席側の窓を閉めること(車外に手が出ない2~3cm、換気用で開けることは可能です)

※冷却のためにフロントナンバーのみ走行時の取り外しは可能です。

※仮ナンバーおよびナンバーなし車両での自走来場によるスポーツ走行は出来ません。

#### 車両装備

##### ○必須装備

##### ①シートベルト

車両に標準装備されている3点式以上が必須となります。

※安全のため4点式以上のシートベルトを推奨

##### ②ヘッドライト・ブレーキランプ・ウインカー

正常に作動することを必ず確認してください。灯下類の取り外しは禁止とします。

### ③牽引フック

牽引フックを事前に必ず取り付けて走行してください。(車載されている純正フックでも可)

※ JAF 規定に準ずる競技用牽引フックの取り付けを推奨します。

### ④ゼッケン

車両の左右側面の2箇所に貼り付けてください。

※視認性が低い、または数字に見えないものはゼッケンと認められません。

※ゼッケンは各自で購入・作成したものをご使用ください。

※ゼッケンの番号・書体などは自由ですが、貼り付けたゼッケン番号は全て統一してください。

### ⑤タイヤ

(1)一般公道の走行が認められており、スリップサインの出でていないものを使用してください。

※スリックタイヤの使用は禁止です。

(2)バランスウェイトはガムテープ等で固定してください。

### ⑥ロールケージ・・・(オープンボディ車両対象)

オープンボディ車両は、4点式以上のロールケージ・ロールバー装着が必須となります。

(オープンボディとは、屋根の一部または全てが外れたり収納できる車両)(後方4点式も可)

※タルガトップやTバールーフなど、ルーフを取り外したあとに骨組みが残る車両については、ロールケージ・ロールバーの装着は推奨とします。

※ハードトップのみでロールケージ・ロールバーの装着がない車両は走行できません。

### ⑥補足：純正電動ハードトップの車両は屋根を閉めた状態であればクローズドボディの車両扱いとします。屋根をあけた状態で走行する場合は、4点式以上のロールケージが必須装備になります。

#### ○推奨装備

①4点式以上のシートベルト

②ロールケージ

クローズドボディ車両には安全のため4点式以上のロールケージ・ロールバーの装着を推奨します。

#### ロールケージ・ロールバーについて

車両が衝突または横転した場合に、室内の大きな変形を防止するために構成されたパイプで、継ぎ手および取り付け部からなるフレーム構造です。

【例】



※ヘルメットが外に出ない構造としてください。  
※ドライバーの体が当たるような部分は必ず保護パットを取り付けてください。  
詳しくは、JAF国内競技車両規則を参照ください。

#### 外さなければならない車両装備

①ホイールキャップ

ホイールキャップ(センターキャップ含む)の付いているものは外してください。

## 3. スポーツ走行の装備規定

### 3-1 ライダー・ドライバー装備

安全にご走行いただくため、装備規定で定められた装備をご使用ください。

	2輪	4輪				
		全クラス共通	4F	4T	4CC・GYM	4KR
ヘルメット	①フルフェイス型(MFJ公認のみ) ②ヘルメットリムーバー※1 (推奨)	フルフェイス型	フルフェイス型 ジェット型	フルフェイス型 ジェット型	FHR(HANS) システム※3の使用を強く推奨します。	①フルフェイス型 ②ネックガード ※4(推奨)
スツ	①MFJ公認の製品で下記のいずれかに限る 1)革製品 2)革製と同等の強度を有する素材のもの ②脊椎パッド ③チエストガード(推奨) ④2輪用エアバッグ※2 (強く推奨)	耐火性・不燃性に優れたレーシングスース(FIA規格に合致したもの)。	耐火性・不燃性に優れたレーシングスース(FIA規格に合致したもの)。	長袖・長ズボンを着用。 ※耐火性・不燃性に優れたレーシングスースの着用を強く推奨する。	アンダーウェアは化繊地を避け、ウール地や絹地とする。	カート用レーシングスース。
グローブ	革製、もしくは革と同等の強度を有するグローブ(着用時、肌が露出しないもの)。	耐火性・不燃性のレーシンググローブ(着用時、肌が露出しないもの)。				
シューズ	革製、もしくは革と同等の強度を有するもので、編み上げ用金具留め具のないフィットするもの。	耐火性・不燃性のレーシングシューズ。	耐火性・不燃性のレーシングシューズ。	耐火性・不燃性のレーシングシューズ。	耐火性・不燃性のレーシングシューズ。	

※ヘルメット及び装備品にはウェアラブルカメラの装着はできません。

※1 ヘルメットリムーバー

頸椎に負荷を加えることなくヘルメットを脱がすことを目的とした緊急時脱帽システムです。

※2 2輪用エアバッグ

転倒時に頸椎を保護することを重視したエアバッグです。

22歳以下の方は装着が義務となります。(2023年1月から55歳以上の方も義務となります)

※3 FHR (HANS) システム

シートベルトで固定したサポートーと、ヘルメットをベルトでつなぎ衝撃から首を保護するシステムです。

※4 ネックガード

ネックガードは走行中に発生する横Gや衝撃などから首を保護するシステムです。

12歳以下の方は装着が義務となります。